

「6月19日 意見交換会 開催報告」

6月19日、江蘇省に進出されている愛知県企業の皆さまを対象に、意見交換会を開催いたしましたので、ご報告申し上げます。本会は今年度第1回目の開催となります。

今回も **Microsoft Teams** を活用し、会場参加とオンライン参加を組み合わせたハイブリッド形式で実施いたしました。会場では17名、オンラインでは4名、あわせて21名の方々にご参加いただきました。

当日は、前半をセミナー、後半を参加企業同士による意見交換の場とする二部構成で進行いたしました。

セミナーでは、日本名古屋銀行股份有限公司 南通分行 行長 安達啓介様を講師にお迎えし「貿易交渉の分岐点における為替戦略」というテーマでご講演いただきました。

外国為替の基礎的な仕組みに始まり、現在の国際的な貿易交渉の動向や、それに伴う為替相場への影響について、具体的な事例を交えて分かりやすくご説明いただきました。中でも「トランプ関税」による日米間の交渉と円安圧力の関係性や、米中を含む各国との関税戦略の見通しが注目され、今後の為替変動への備えとして、実需に基づいた対応の重要性が強調されました。今後の交渉次第では為替が大きく動く可能性もあり、7月以降の展開が注目されます。

後半の意見交換会では、人事制度や昇給規定に関する課題が取り上げられ、昇給の基準や役職との連動、長期雇用者の処遇などについて各社の実情や工夫が共有されました。特に、従業員の定年年齢が引き上げられることに伴い、中国における固定的な給与規定の運用の難しさに関して多くの意見が交わされました。

今後も、現地企業が直面する人事管理や経営課題について、情報を共有し合える場を継続して提供してまいります。

私たち愛知県江蘇省サポートデスクでは、現地で事業展開をされている愛知県企業の皆さまにとって有益な情報をお届けするとともに、企業同士のつながりや情報交換の機会を広げていけるよう努めてまいります。今後も、皆さまの課題や関心に寄り添った情報提供や交流の場づくりを進めてまいりますので、ぜひご活用いただければ幸いです。